

2013年
No.71
12月1日発行

国際こだいら



KODAIRA INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION

- こだいら国際交流フェスティバル2013
- インタビュー：マレーシア
- 外国人対象幼稚園・保育園説明会、こだいらMIX ほか



国際交流フェスティバル

9月29日(日) 福祉会館

23回目のフェスティバルが昨年に続き福祉会館で行われました。市民ひろばの「どけん祭り」と同時開催で、さわやかな秋晴れの下、多くの人でにぎわいました。

今年の注目は、5階ホールで行われた米軍横田基地のジャズバンド「パシフィック・クラブ」。鈴木ばやしとのコラボレーションもあり、国際交流の名にふさわしい公演となりました。茶道や生け花などの日本文化紹介に、例年人気のフェイスペインティングや台湾茶、外国人による日本語スピーチ、さらに今年は留学生支援バザーや行政書士の無料相談コーナーもあり、多彩な内容です。

特にバザーは、国内外の品物で開始前から大勢の人が待ち切れない様子。完売御礼となりました。多くの耳目を引いた民族衣装のファッションショーは、文字通りきらびやかな装飾のオンパレード。美しいダンスにも目を奪われました。また、ラフターヨガは飛び入り大歓迎。呼吸法を取り入れた「笑うヨガ」で楽しみながら体を動かしていました。そして、南米の伝統音楽フォルクローレでは、プロの楽団と学生グループと一緒に演奏。しばし、異国の風を心地良く吹かせてくれました。

音楽、体験、各国屋台で舌つづみ。様々な楽しみの詰まったフェスティバルとなりました。



KIFA 写真館



こだいら国際交流フェスティバル



一橋大生による仕舞い



台湾茶はていねいな説明がよかったと評判



会場に来ていたISDAKの留学生



フェイスペインティングは子どもたちに大人気

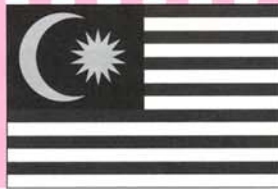


「日本語で話そう」はKIFA日本語会話教室の発表会。お子さんとスピーチした方もいて、会場は和やかな雰囲気。終了後のティーパーティでは、発表者と来場者が楽しくおしゃべりしました。



留学生支援バザーは大盛況。企画した小林さんは「皆さんからとても良いものを出していただいて、安すぎたかしらと思ったくらい。ほぼ売り切って、2万7千円余りになりました。ご協力ありがとうございました」

インタビュー “マレーシア”



今回の外国人インタビューは、首都クアラルンプール出身のサラ・ラシカ・ピンティ・アブドル・ラシッドさんです。サラさんは一橋大学4年生で、小平キャンパス内にある小平国際学生宿舎 (ISDAK) でもレジデント・アシスタント (RA) として活躍されています。

●サラさんは大学で何を学んでいますか？

社会学部で街づくりや都市開発などを学んでいます。

●日本へ留学したきっかけは何ですか？

両親が広島大学の大学院で学んでいた関係で、5～12才まで日本で育ち小学校に通いました。覚えた日本語を使いたかったこと、また日本で就職したい希望もあり、奨学金も取れたので日本へやって来ました。願いが叶い日本のIT企業に就職が内定したところです。

●マレーシアについて教えてください



●マレーシア (外務省 HP より)
面積約 33 万 km²、人口 2,933 万人、首都クアラルンプール、民族マレー系 (約 67%)、中国系 (約 25%)、インド系 (約 7%) (注: マレー系には中国系及びインド系を除く他民族を含む) 言語マレー語 (国語)、中国語、タミル語、英語

マレーシアは、多数の民族がそれぞれの文化を保ちながら仲良く暮らしている国です。「国民性は？」という質問はあまり好きではないですが、あえて言うなら「楽観的な国民」でしょうか。

マレーシア人の楽しみは食べることです。家族が仲良く、よく集まって食事を楽めます。お茶を飲みながらおしゃべりするの

好きです。お茶は練乳を入れた紅茶やコーヒーを飲みますよ。

●ISDAKのRAとは、どんなことをしているのですか？

RAは自治会のような役割を担っています。寮生は500人ほどですが、交換留学生は滞在が半年や1年、その他の学生も最長2年までなので、入れ替わりが激しいです。半年ごとの入寮オリエンテーション、小平周辺に慣れてもらうためのウォーキングツアー、そして寮生同士の交流会やKIFAと協力しての商店街ツアーなどを企画しています。

●留学生に人気のあるものは？

ISDAK内で企画した手巻き寿司、わらび餅作りの会など人気がありました。アニメやファッションに興味ある留学生は自ら情報を集め原宿などへ出かけます。一方、何も日本文化を体験しないで帰国する人もいます。

留学生は和服を着るとか書道をするなど、日本文化を一通り体験したいと思っています。ISDAKの中で行う交流会はパーティに偏ってしまうので、日本らしい文化交流があるといいと思います。KIFAのプログラムは、ホームビジットや生け花教室などあることは知っていますが、留学生は一人参加することは苦手なようです。

●ご自身の日本での生活はいかがですか？

私はイスラム教徒なので、豚肉やアルコールがタブー (禁忌) です。肉やソーセージだけでなく、パンも動物性油脂が使われていると食べられません、こういうことは日本ではあまり知られていませんね。KIFAの行事でお弁当を出す場合、申込書に「タブーフード」の項目があるといいと思います。その他では、外出先にお祈りの場所があるといいのと思います。

サラさんは来年4月から、IT技術を活用した街づくりの仕事に関わるそうです。がんばってください！



Letters from overseas 回国感悟「中国に帰って思うこと」

郭 晨然 (ゴ チェンラン)

9月3日中国に帰ってからひと月過ぎた。

留学期間の体験は既に脳裏に焼きついて、忘れられない思い出になった。一橋大学や地域のKIFAなどで知り合った友達、参加した多種多様なイベントや祭り、これらの思い出をいつまでも大事にしまっておきたい。また、都市でも毎日のように見られる青空、エスカレーターにしても電車に乗るときも感じられる秩序性、いつも親切な店員さんの笑顔。帰国したばかりのころ、二十年間住み慣れていた母国の土地に親しみを持っている一方、逆カルチャーショックも少なくなかった。例えば、中国の店員さんはなかなか笑顔を見せないの、店員さんの仏頂面を目の前にして、親切さなど全然感じ取れないことが少なくない。

日本での生活は極めて便利だ。例えば、ありとあらゆるところに置いてある自販機、小さな町でも開通している電車、

駅構内でも見られる証明写真機、などなど。

とはいえ、中国には日本が持っていない便利さがある。例えば、郵便局や銀行のATMの営業時間が挙げられる。土日休む日本の郵便局とは違い、中国の郵便局が一番重視されている中国の春節期間中においても、営業時間はただ普段より短縮するだけで休むことはないのだ。そして、銀行のATMもいつでも使えるので、便利だと思う。

今、北京では秋めいてきた。日本でも紅葉の見頃を迎えているようだ。歳月の流れの早さを嘆くとともに、日本にいる間、助けてくれた方々に対し、感謝の気持ちを捧げたいと思う。「皆さん、一年間誠にありがとうございました。また会えることと信じています!」

*郭さんは、一橋大学で一年間の交換留学生として来日し、KIFAの翻訳通訳チームボランティアとして活躍してくれました。9月に北京に帰国し、現在は北京第二外国語大学4年生として勉強中です。



外国人対象 幼稚園・保育園の 入園に関する説明会

9月7日(土) 福祉会館

平成26年度の入園に向け、幼稚園・保育園に関する説明会を開きました。英語・中国語・ハンガルの通訳ボランティアが待機し、全体の説明は日本語で、必要な人には一人ずつ通訳がついて対応しました。



お子さん連れでも安心して参加できるように保育も準備しました。

参加者は8名。外国には無いという保育園と幼稚園の違いから始まり、費用や補助金、入園に必要な持ち物など、説明内容は多岐に渡りました。資料はイラストや一覧表などで工夫されており、必要な持ち物は実際に並べたり、外国人ママたちの体験談やアドバイスがあったりと、参加者にとって大変判りやすい説明会となったようです。

この説明会を企画した情報提供コーナーの白井さんは、「翻訳通訳チーム、子育てを経験を活かしたいと参加してくれた方たちなど、20数名のボランティアが協力してこの会を作り上げました。今後は小学校の説明会をします」とのことです。

ゆかたで楽しむ夕涼み会 8月3日(土)



スイカ割り
流しそうめんを楽しみました。

参加しませんか

「国際こだいら」は4月、8月、12月の年3回発行です。KIFA 機関紙ボランティアが取材・編集しています。みなさんも参加してみませんか？
まずは会議を見学に来てください！お待ちしております！

編集後記

今号はKIFAの一大イベントである「こだいら国際交流フェスティバル」を中心にお伝えしました。天気も良かったので昨年以上の盛況振りで一同喜びと共に励みを感じています。来年以降もこの熱気をそのままに皆様と交流の輪を広げていきたいです。そしてこの機関紙もその一助となるよう頑張ります。本年一年、ありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。(M.N)

これからの行事予定

◎国際交流芸術展	12月3日(火)~8日(日)
◎もちつき交流パーティ	1月11日(土)
◎新年交流会	1月18日(土)
◎小学校入学についての説明会	2月22日(土)
◎市民駅伝大会	2月2日(日)
◎世界の料理	2月14日
◎ひな祭りのつどい	3月1日(土)

FM西東京「こだいらMIX」が始まりました

取材日9月21日(土)

毎週土曜日、午後1時から2時までFM西東京より「こだいらMIX」という小平の情報を伝える番組をお届けしています。中でも毎月第3週目は、KIFAの



話題を中心に放送中です。取材したこの日は、フェスティバルを翌週に控え、実行委員長である中谷正明さんをゲストに活動の告知をしました。中谷さんは、海外生活通算23年とのこと。その恩返しとして外国人を歓迎したいと言っていました。

番組は小平市内からの生中継もある楽しい放送です。周波数84.2MHzでお送りしていますが、同時にFM西東京のホームページより配信中で、パソコン、スマホ、U-streamでも楽しめます。皆様もぜひ聞いてみて下さい。

KIFAのFacebook、
ツイッター、ブログもご覧ください。
https://twitter.com/KIFA_Kodaira
<http://volunteer.kifa-tokyo.jp/>



発行日 平成25年12月1日
発行 小平市国際交流協会
編集 機関紙グループ
〒187-0045
小平市学園西町2-12-22
学園西町地域センター 3階
TEL. 042-342-4488
FAX. 042-347-3003